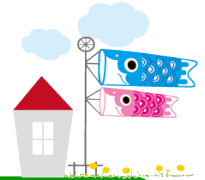




5月の月間目標



じぶんからあいさつをしよう!

朝、出会った人に、笑顔で明るくあいさつをされると、とても気持ちのいいものです。あいさつを交わすと相手との距離が一気に縮まる感じがしませんか。あいさつは互いの心を開く第一歩と言えるかもしれません。

子どもは、いつ、どんなあいさつをするのかを、大人の行動を繰り返し見て自然と覚えます。大人があいさつをしなかったり、あいさつをされた時に相手の顔も見ずに適当に返したりしていることはありませんか。まずは大人が、家庭や地域で積極的にあいさつを交わし、手本を示しましょう。そして、子どもに元気なあいさつをされたら、「うれしいな」「気持ちがいいな」と、大人の気持ちを伝えてください。笑顔であいさつを交わすうちに「あいさつって気持ちいい」と実感できれば、子どもは自分から進んであいさつができるようになります。

元気なあいさつを通して、子どもがよりよい人間関係を築いていけるように、まずは家庭であいさつの習慣をつくりましょう。

かぞく 家族であいさつをかわそう

食事の時 「いただきます」「ごちそうさま」

➡ 親に対する感謝の気持ちのめばえになります。

何かをしてもらった時 「ありがとう」

➡ 人の好意に対して感謝する行動につながります。

起きる時・寝る時 「おはよう」「おやすみ」

➡ 親子のコミュニケーションを促します。

近所の人に 「こんにちは」「さようなら」

➡ 周りの人とのつきあいが広がります。

「親学サポートブック」(奈良県教育委員会)から



せかい 世界のあいさつ

○おはよう

グッド モーニング (英語)
Good morning

ツォンハオ (中国語)
早上好

ボンジュール (フランス語)
Bonjour

ブエノス ディアス (スペイン語)
Buenos días

○こんにちは

ヘロー (英語)
Hello

ニーハオ (中国語)
你好

ボンジュール (フランス語)
Bonjour

ブエナス タルデス (スペイン語)
Buenas tardes

○ありがとう

サンキュー (英語)
Thank you

シエシエ (中国語)
谢谢

メルスイ (フランス語)
Merci

グラスィアス (スペイン語)
Gracias



子どもが思春期の頃になると、気恥ずかしさなどから今までできていたあいさつができなくなるかもしれません。そんな時も家庭では毎日あいさつをする習慣を続けましょう。あいさつの習慣がついている子どもは、思春期を過ぎれば、またきちんとあいさつができるようになります。

たとえ、子どもから毎回あいさつが返ってこなくても、親の思いは届いているものです。



毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日

(いきいきサンデー)」です

奈良県立教育研究所

(令和2年5月発行)

家庭教育
Web ページ

